

みよし市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム【令和4(2022)年度】

1. 目的

みよし市建築物耐震改修促進計画に定めた住宅の耐震改修の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

みよし市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力的に推進することを目的とする。

2. 位置づけ

みよし市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、みよし市建築物耐震改修促進計画第4章 4-3 普及・PRに記載の施策の一部をなすものとして位置付けるものである。

3. 対象建築物

昭和56(1981)年5月以前に建築された住宅。なお、緊急耐震重点区域として「市内全域」を指定する。

4. アクションプログラムの公表

本アクションプログラムは年度当初に市ホームページに掲載して公表する。

5. 取組内容・目標・実績

令和4(2022)年度取組内容

<財政的支援>

1. 住宅無料耐震診断	
住宅の無料耐震診断を実施する。	目標 50戸
2. 住宅耐震改修費補助事業	
住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 10戸
3. 住宅段階的耐震改修費補助事業	
住宅の段階的耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 1戸

<普及・啓発等>

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
<<戸別訪問の実施>> 未耐震家屋の木造住宅居住者に対面により、耐震化の必要性を訴えるとともに耐震補助制度の説明を行い、無料耐震診断の申込みに繋げていく。 なお、訪問時に居住者が不在の場合は、耐震補助制度のパンフレット等をポスティングする。 また、戸別訪問を実施したときは、別に定める個別訪問報告書を作成し、住宅の所在地、住民の氏名、訪問日時、対応結果等を記録する。 ※令和4(2022)年度は三好下・西一色地区を中心に約150戸の戸別訪問を実施予定。
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進
耐震診断結果の報告時に、パンフレットの配布説明等により耐震改修を促進する。
3. 改修事業者の技術力向上等
愛知県建築物地震対策推進協議会等において、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会を開催する。また、耐震改修事業者リストを作成し公表する。
4. 一般への周知普及
産業フェスタみよしなどのイベントにおいてブースを出展し、耐震改修の必要性の周知を行う。また、市の広報誌に耐震化のPR及び補助事業の案内を掲載する。